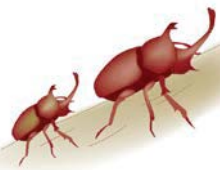


E.T.C. Education Timely Change 「教育をタイムリーにチェンジする」

長野県総合教育センター通信



しののめ

2017/08/10
(平成29年08月号)
第100号

〒 399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4

TEL (0263)53-8802 FAX (0263)51-1290 E-mail : kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp

目次

教育情報事業のご紹介～しののめ100号にあわせて～	1
追加募集一覧更新のお知らせ	1
学力を高める授業のポイント⑧（社会編）	2
積極的な活用を！～クリア・チャレンジ問題と結果入力シート～	4
指導案を検索してみましよう！～教育情報データベースの利用～	5
”チャレンジしののめ塾”のご案内	6

教育情報事業のご紹介 ～しののめ100号にあわせて～

本紙で100号となりました。今後もセンター事業の発信ならびに、学校でご活用いただける情報を発信します。



・情報提供は本紙の他、ホームページなど※



・教育情報資料室では、各教科・科目の指導資料を閲覧できます。（教育情報データベースでも検索できます。検索方法はP5をご覧ください。）



・視聴覚ライブラリーの貸し出しも教育情報資料室にて

センター提供の資料をぜひ、ご活用ください。



※ 本号で特集しているクリア・チャレンジ問題もあります。

追加募集一覧更新のお知らせ ～お早目にお申し込みをお願いします～

研修講座の追加募集講座の一覧を更新しホームページに掲載しています。（研修→希望研修→希望研修追加募集講座一覧表をご覧ください。）

各講座の詳細は、年度当初に各校へお配りした講座案内をご覧ください。

（追加募集人数の少ない講座もあります。）

また、本年度内のすべての追加募集の受け付けは**9月末日を以て終了**します。



ご不明な点がございましたら、当センター企画調査部(0263-53-8802)へお問い合わせください。

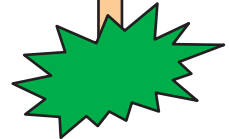
学力を高める授業のポイント⑧

社会編



トモニ先生

学力を高めようと思って授業をしているのだけれど、子どもたちの様子を見ていると、楽しそうには見えないし、学力がついているのかも分からないな。



ミガコ先生

子どもたちにとって楽しく、主体的に追究することができる授業だと、学力が高まると思うんだけど。



子どもたちにとって楽しくて魅力があって、主体的に追究できる社会科の授業にするためには、どのようなことを意識すればいいのかな。

私たちは、1時間の授業をよりよいものにしようとしているけれど、**単元全体を見据えて、子どもが主体的に追究できるようにすることが大切だ**と思います。



つなぐ先生

単元『農家のAさんの仕事』から考えてみました。

単元のねらいは、

農作物の生産は、農家のAさんやAさんに携わる方々の工夫や努力により進められ、地域の人々はもちろん、他地域の人々の食生活を支えていることがわかる。

です。このねらいに迫るための問いはどのように設定すればよいのでしょうか。教材研究の中で農家のAさんや地域の農業に携わる方々に取材し、**レタスを軸にして様々な野菜を栽培し出荷している**ことが分かってきました。そこで、単元のねらいに迫る問いを、

なぜAさんはレタスだけでなく、こんなにたくさんの種類の野菜を栽培しているのだろうか？

と設定します。

そして、この問い（学習問題）が設定される導入場面では、比較資料として、**他地域で行われている単一作物を栽培している農家の資料**を提示し、**子どもの気づきを問いにつなげ**、単元のスタートを切る授業を構想します。子どもの気づきを問いにつなげるには、構想する時に、**子どもの意識に立って**、どのようなことに気づきそうなのか、どのような問いを抱きそうなのかを考えることが大切です。

歴史や公民の授業もこうやって単元を構想して、単元のゴールを見据えて行えば、よりよく追究して、子どもたちの学力も高まるということですね。



単元の導入場面で、子どもから問いが生まれ、その問いが単元のねらいへとつながる魅力的な問いであれば、『問いから問いへ』と連続する追究となり、単元のねらいへと迫っていきます。そして子どもたちは、野菜の栽培という“もの”や“こと”を見つめながら、その野菜作りを営むAさん“ひと”へと迫っていくはずです。

このような気づきがあるのではないのでしょうか。

「Aさんは、気候条件に合わせて、その時期に合った野菜を栽培するように心がけているんだな」 **自然的条件**

「他の地域が栽培している時期と重ならないように調整して、収益が安定して得られるように栽培しているんだな」 **社会的条件**

「Aさんの話を聞いた時、毎日レタスを見ているけど、レタスの顔は毎日違って見えるんだって言っていたよ。Aさんは、やっぱり野菜づくりが大好きなんだな」

子どもたちは、Aさんの営みを通して、社会に触れていくのです。



なるほど。単元を構想することの大切さを知ることができたぞ。そして、子どもたちに出合わせる材（教材や人など）と、教師自身がまずは出会い、教材の魅力を感じないといけないんだな。取材してみたいな。

たやすく答えの出せない問いと向き合った時にこそ発揮されるのが学力です。予測困難な時代を生き抜く子どもたちに、未来を切り拓くための学力を、社会事象を通して育んでいくことが社会科の大切な役割です。

学力を高める、社会科の授業づくりのポイント

①単元のねらいを明確にする

学習指導要領解説を参考にしながら、「どんな力をつけたいのか」を考え、単元のゴールを明らかにします。

②教材研究をする

まずは、教師自身はその事象・材・人に出会い、その魅力にどっぷりつかること。そして、子どもが主体的に追究したくなる、『単元を貫く問い』や、それと子どもたちをつなぐための教材（資料）が見えてきます。

③単元を構想する

子どもが広く追究したくなる展開を考えます。その中で提示する資料もポイントとなります。教師のほれ込んだ資料であれば、子どもたちにとっても魅力ある資料となり、主体的に追究したりさらなる問いへとつなげたりと、学びを加速することにつながるはずです。

学力を高める授業に向け、まずは3つのポイントを意識して授業づくりに取り組んでみましょう。



積極的な活用を!

～クリア・チャレンジ問題と結果入力シート～

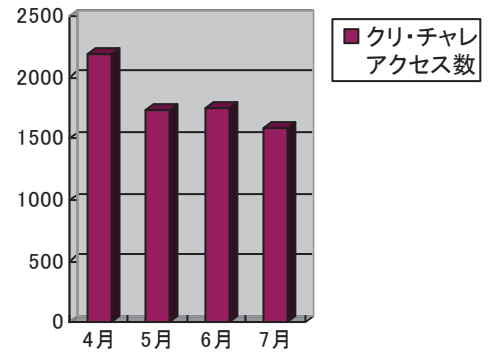


総合教育センター

右のグラフは4月から7月の間に、クリア・チャレンジ問題のページへアクセスされた数です。毎月、多くの先生方に、授業や家庭学習など様々な場面で活用していただいています。

この事業は、結果を「結果入力シート」に入力し、結果集計を締め切り日までに、総合教育センターに送っていただくと、その月に参加した児童生徒の平均正答率との比較など結果の分析に役立つ資料を後日学校に直接返送するものです。

1学期に「結果入力シート」を活用していただいた先生方からの声を紹介します。



本校では、毎月4、5、6年生が算数のクリア・チャレンジ問題を活用しています。校内の学力向上推進委員会の活動として取り入れて3年目になりました。計算問題や文章問題があるので、学級・学年の苦手な単元などもわかります。解答の仕方や説明の書き方などに苦戦している子どもの姿も見られますが、毎月行うことで徐々に力をつけてきている印象です。(S小学校)

毎月継続して実施する中で、基礎基本の定着が図られたり、図形領域におけるクラスや学年の課題がみえてきたりしました。今後の授業改善に向けて、今回の結果も活かしていきたいと思います。(K小学校)



【国語・算数・数学、理科、英語】クリア問題7月 結果入力シート

学校コード: (学校ではこのシートの台枠にだけ変更(入力)してください)

学校名: 上の枠に学校コードを入力してください 担当者名:

問題: 国語中2クリア問題

受験者: 名

正答者数	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
正答率	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
過去問題における全体の正答率	49.8%	93.3%	88.2%

! 学校コードを入力してください
! 受験者数を入力してください
! 担当者氏名を入力してください
白色の枠にすべて数値(正答者数)を入力し終わったら
ファイルを保存し、E-mail: kyouka@edu-ctr.pref.nagano.jp
宛にデータを添付して送付してください。

「結果入力シート」を活用して 授業改善を!

左のようなシートの4カ所に入力し、メールにてセンターに送ってください。多くの学校にご参加いただくことで、さらにデータの信頼性が高まります。

「どんなものか2学期から試しにやってみようかな」くらいの気持ちでかまいません。毎月必ず参加しなくてはいけないというものでもありませんので、その月の都合に合わせて参加してください。チャレンジをお待ちしています。



結果集計シート: 中2国語クリア問題
(○の部分を入力してメールでセンターへ)

「結果入力シート」の送付先メールアドレスは次のとおりです。参加をお待ちしています!

<E-mail> kyouka@edu-ctr.pref.nagano.jp

指導案を検索してみましょう！～教育情報データベースの利用～



センターホームページから、県内の学習指導案の検索ができます。
 教育情報
 →教育情報データベース
 →検索(県内教職員の皆様)へアクセスしてください

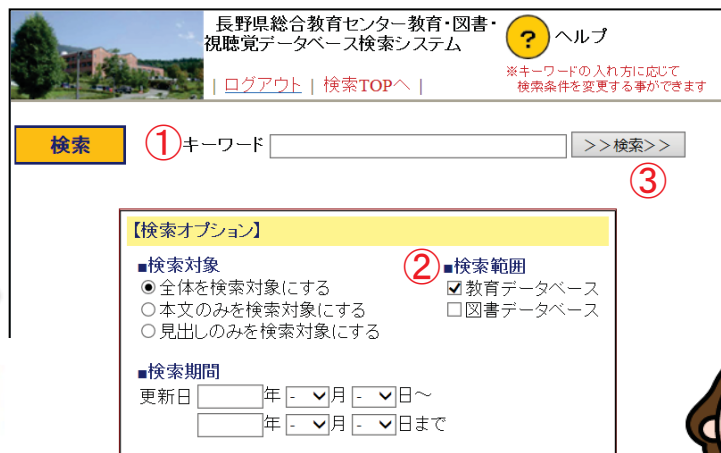


ID
 パスワード

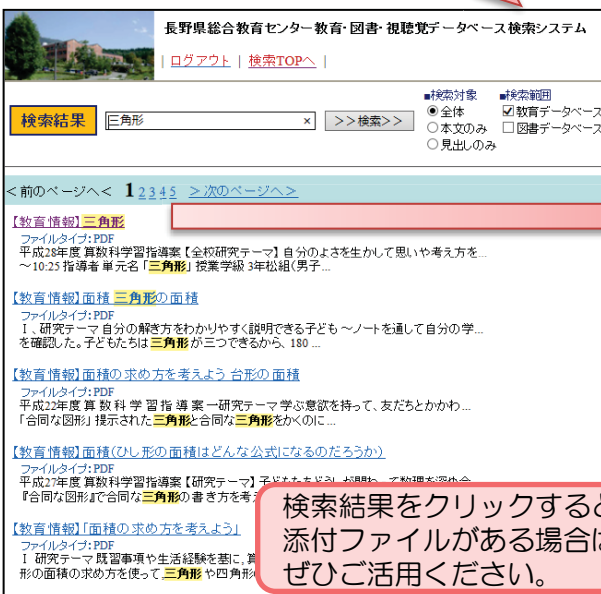
パスワードはプリントで配布してあります。教頭先生にお聞きください。不明な場合は情報・産業教育部※へ！



※TEL 0263-53-8806, 8807



- ① キーワードを入れます。(スペースで複数可)
 - ② 教育データベースのみチェックします。
 - ③ 検索ボタンを押します。
- * 必要な場合は、他の項目も入力します。



検索結果をクリックすると概要が表示されます。添付ファイルがある場合は、ダウンロードすることができます。ぜひご活用ください。



より詳細な方法は、センターホームページの「教育情報→教育情報データベース→検索方法」をご覧ください。



”チャレンジしなのめ塾”のご案内

※(写真は昨年度の様子)

長野県総合教育センター
長野県生涯学習推進センター **施設開放**

あなたの学びを加速する！

チャレンジしなのめ塾

平成29年8月19日(土)
10:00~15:30
参加無料

学校の先生や県民の研修施設である2つのセンターを開放して「チャレンジしなのめ塾」を行います。センターの先生たちが、楽しい教室やふしぎな科学の世界、ワクワクするようなものづくり体験を用意してお待ちしています。小さなお子さんから小学生、中・高校生のみならず、そして大人の方も、ぜひお出かけください。

生涯学習推進センター講座
地域から愛する「わたしたちの信州学」
高校生と地域の方々との関わりを中心に、様々な実践を学びます。
事例発表:松本県立丘高等学校・北部高等学校
松川町公民館
○時間10:00~12:00 ○事前の申し込みが必要です。

しなのめ塾
◆参加するには整理券が必要です。
10:10より、1階ロビーで先着順に配布

チャレンジコーナー
◆いつでも自由に参加できます。
(数量限定のコーナーは先着順)

場所:塩尻市片丘6342-4 (東山山線線沿い)

お問い合わせ先
総合教育センター 0263-53-8802
生涯学習推進センター 0263-53-8822
ホームページ
<http://www.edu-ctr.pref.nagano.lg.jp>
<http://www.naganano-csdp/shogai/>

くわしくは、うらを見てお!

昨年度は、塩尻・松本ほか県内各地から470名を超える皆様にご来場いただきました。

今年度も、たくさんの皆様のご来場をお待ちしています。

詳しくは、チラシをご覧ください。センターホームページからダウンロードいただけます。(ご案内/アクセス→お知らせ→施設開放『チャレンジしなのめ塾』)(センターホームページURL)

<http://www.edu-ctr.pref.nagano.lg.jp/>

しなのめ塾
◆参加するには整理券が必要です。10:10より1階ロビーで先着順に配布します。

実験！発見！花火の色のみつ
夏休み中はいろいろな花火を楽しみますね。なぜあんなにきれいな色が出るのかな。しらべてみよう。(約45分)
◆3組(×2)ノ小・中・高・職一年級 中学生は親子で

目撃！体験！マダラシイキケル
①11:30~ ②14:00 (約60分) 観察用
ペーパーホルダーを材料に、射出成形機で「マダラシイキケル」を作ってみよう。おもしろい植物の姿を一緒に見てみよう！
◆20組(×2)ノ小・中・高・職一年級 中学生は親子で

わくわく！工作教室
①10:30~ ②12:30~ ③13:30~ ④14:30~
紙コップの紙皿などをつかって、自分だけのカラータワーを作ろう。
◆10組(×4)ノ小学生親子1名(親子3名まで)

化石のストラップ、ツクツクオ!
①10:30~ ②11:45~ ③13:30~ ④14:30~
自分好きな色で、アンモナイトのストラップをつくろう！(約50分)
◆20人(×4)ノ小・中・高・職一年級 中学生は親子で

チャレンジコーナー
◆いつでも自由に参加できます。
○開催時間は下記をご覧ください。
○①②は12:00~13:00も参加できます。
※材料の数が足りないコーナーは、用意した材料がなくなったら終了です。

アクリルキーホルダーをつくろう
10:00~12:30 13:30~15:30
プラスチック板に絵を書いて、アクリルキーホルダーを作ろう。自分だけのキーホルダーを作ろう。
◆200人ノ小・中・高・職一年級 中学生は親子で (約20分)

探検！クイズワークシート
10:00~15:30 OK
所内を探検しながら、クイズに答えてキーワードをあてよう。
正解したお楽しみもあるよ！
◆人数制限なし(どなたでも参加)

おいかわり写真シールをつくろう!
10:00~15:30 OK
自分の写真をパソコンでデコレーションして、写真シールを作ろう！
◆150人ノどなたでも参加 (約20分)

ストロー、折り紙で体験！立体幾何学の世界
10:00~15:00 OK
糸とストローで多面体を作ります。これをいっしょに組み立てるモビールに！ゆらゆら揺られて、涼しげです！
◆40人ノどなたでも参加 (10~60分)

おすすめ！風船ホバークラフト!
10:00~12:30 13:30~15:30 OK
工夫して自分だけのホバークラフトを作ろう！
◆人数制限なし(どなたでも参加) (10~20分)

7月極楽！おはなしのへや
①12:30~ ②13:30~ ③14:30~
歌やおはなし、パズルゲームで楽しいひとときを過ごしていきましょう！
◆100人ノ小・中・高・職一年級 中学生は親子で (10分~)

太陽にスーミング!
10:00~11:30 12:30~15:30
太陽の表面を拡大して見ることも、なかなかないですよ。
太陽の神秘を感じましょう！
◆人数制限なし(どなたでも参加) (10~20分)

体験！おもしろい科学実験!
①12:45~ ②14:15~
風船やボールがふわふわするおもしろいショー！見てだけでなく、つまらない！自分のふわふわを作ってみよう。実験してみよう！
◆100人ノどなたでも参加 (約50分)

食堂
○昼食・軽食をどうぞ(時間)11:00~14:00
○1階ロビー及び食堂前で予め食事券をお買い求めください。
ラーメン、うどん、そば、カレーライス、ポテト、おにぎり、パン類、アイスキャンディーなど